



# 地域交流活動かわら版



## ▶▶ 1年生必修科目『地域と大学』が今年も START しました!!



4月5日(金)井の頭キャンパスにて、**医学部・保健学部・総合政策学部・外国語学部**の1年生全員が学ぶ必修科目『地域と大学』が始動しました。

本授業は、2年次以降、自らの専門分野を学びつつ、その知識をもとに本学が連携している**三鷹市、八王子市、羽村市**などの自治体における地域課題に取り組んでいくための準備として、地域における大学の役割、地域の諸問題、地域での学び方について、講義とグループワークを通じて主体的に学んでいくものです。

第一回目の授業は、大瀧学長からのご挨拶をもって始まり、古本地域交流推進室長から、本学におけるこの科目の位置づけや、『**地域に学ぶ**』とはどのようなことを意味するのか等の説明がありました。次週からは、座学だけでなくグループワークやフィールドワークを通じて、地域の現状や課題をみずから発見していきます。4学部すべての1年生が学ぶこの授業を履修することで、その後の学生生活の基盤となるような経験を積んでいってくださることを願っています。



大瀧学長



古本推進室長

## 『高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム』

### 2019年度開講式、開催!

4月3日(水)井の頭キャンパスにて、2019年度『高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム』の開講式が執り行われ、杏林大学と連携する市の中から、**14名の受講生**が集まりました。

本プログラムは、地域活動を行われている方や、今後さらに地域活動を深めたい、広げたいと考えている方を対象とした、地域復興やコミュニティに関する



☆14名の受講生☆

基礎知識や高齢社会における健康をめぐる諸問題について学ぶためのプログラムです。今年度の講座には、新たに、「地域活性化の理論と実践」を学ぶ『**特別講座 B**』を選択科目として追加しました。この科目は、フィールドワーク、グループディスカッションなどアクティブラーニング方式の学びを中心に構成されるものです。これから、履修生たちは地域活動に必要な**ファシリテーション能力や対人理解力、健康力アップ支援策**を習得し、地域を活性化するための更なるスキルアップをはかるため、学生とともに井の頭キャンパスで日々勉強に励みます。



## ★平成30年度 地域交流活動ポスター、図書館で掲示中★

4月1日(月)より、井の頭図書館の展示パネルに、2019年2月23日(土)『杏林 CCRC フォーラム』で発表されたポスターを提示しています。総数**17枚**のポスターは**8月**までの期間で2週間ごとに交換されながら掲示されていく予定です。教員・学生が地域の方々に行った様々な活動を紹介しておりますので、井の頭図書館**2階展示パネル**までぜひ足をお運びください!



# 地域密着型ハイキングイベント『みたか知り隊ウォーク』

参加された多くの方々に、三鷹の魅力を堪能頂きました♪



2019年3月23日(土) 三鷹市内を巡る全長約4.5キロのハイキングイベント『みたか知り隊ウォーク』を実施し、総勢36名で三鷹の魅力を堪能して来ました。

『みたか知り隊ウォーク』とは、杏林大学の学部生と、社会人向け講座「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」の履修生で構成された『みたか知り隊』が企画立案をした課外活動です。三鷹に精通し、地域貢献活動に熱心な社会人の視点と、地域の活性化に興味を持つフレッシュな学生の視点から、〈三鷹の魅力を伝える〉というテーマのもと、1年間をかけて企画から実施まで、すべての工程を自分たちの手で行いました。

今回のイベントでは、市内の「大沢エリア」にスポットをあて、〈大沢の里〉で古民家や水車について見て学ぶ「体験学習」の時間を取り入れるだけでなく、水と緑の豊かな自然を感じたり、古代の歴史を江戸時代の文化財に触れられるハイキングコースを設定しました。また、大沢に土地を構えて生花農家を営んでいる美豊園を訪れ、花の栽培や農地について農園主の海老澤一晃さんにご説明頂きました。さらに、新川にある「緑化センター」へ場所を移し、海老澤さんが講師を務め美豊園産の生花も使用して寄せ植え体験を行いました。

昼食には、大沢に店舗を構え「住み慣れた地域に障害者が働く場と生活する場をつくりたい」という理念を掲げる「社会福祉法人にじの会『大沢ハーモニー』」にお弁当をお願いし、参加者の手土産には寄せ植え体験の作品の他、「みたか知り隊」オリジナル缶バッジや完歩賞をプレゼントしました。缶バッジなどのグッズの考案とデザインは、学生達が行いました。



参加された方からは、「花農家の見学など自分の住んでいる地域のことを知ることができて良かったです!」といった声も寄せられ、『みたか知り隊』にとって大きな自信となる結果に終わりました。イベント終了後『みたか知り隊』メンバーは振り返りを行って、各々感じた反省点を共有し、次回の活動や今後の取り組みへの意気込みを語り合いました。この実績をステップにして2019年度はさらにパワーアップした企画を実施していきます。

